

# 常任委員会視察研修報告

## 文教福祉委員会

(8月8～9日)

### 「四日市市の災害時要援護者支援」 「大津市の社会的事業所」

四日市市の取り組みの優れたところは、要援護者の台帳づくりを地域の自治会に任せているところだと思います。市が高齢者世帯と障害者世帯に台帳化の同意をとり、自治会は避難支援が必要な人を確認して台帳化しやすくなります。

社会的事業所とは、滋賀県独自の制度で、小規模でも障害者従業員全員と雇用契約を結び、最低賃金を補償しています。

県庁のサロン喫茶コーナーや立命館大学琵琶湖草津キャンパス内での缶、ペットボトルのリサイクル業務、道の駅草津・ロックベイガーデン内のハウスでイチゴ栽培を見学し、運営の苦労など、お話を聞かせていただきました。



立命館大学琵琶湖草津キャンパス

## 経済建設委員会

(8月23～24日)

### 「上水道、下水道の料金統一」 「水と緑の里づくり支援員の活動」

兵庫県養父市において、合併協議の上下水道の調整や合併時の料金の現状、また、料金改定など、料金統一の取り組みについて研修しました。

京都府京丹後市では、水と緑の里づくり支援事業の取り組みについて、担当者から地域住民と連携しながら、サポートしている話を聞き参考になる視察でした。



兵庫県養父市役所

## 議会活性化協議会

### からの報告

平成23年8月22日、「議員の審議会等への参画の見直し」に対する市からの回答について、協議をしました。

- ・ 執行機関の付属機関である審議会等への、法律等により議会の議員が指定されている場合を除き、参画しないものとする。
- ・ 審議会等へ参画は、平成24年3月31日までとする。
- ・ すでに委嘱しており、平成24年4月1日以降任期のある審議会等は、今後、委員の補充など、必要な措置を講じていただきたい。

ということを決定しましたので、議長名で市長に文書で報告しました。